

5期連続の増収増益を達成 「ハイブリッド広告」により 「地域データインフラ企業」への変革を推進

当期はAI実装や「ハイブリッド広告」の進化など積極的なDXを推進し、中広ワークインのグループ体化によるシナジー効果等も寄与した結果、5期連続の増収増益を達成しました。次期は新スローガン「50X」を掲げ、「地域データインフラ企業」への変革と過去最高益に挑戦します

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
また、平素から格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。
ここに中広第48期(2025年4月～2026年3月)の
事業概要をご報告いたします。

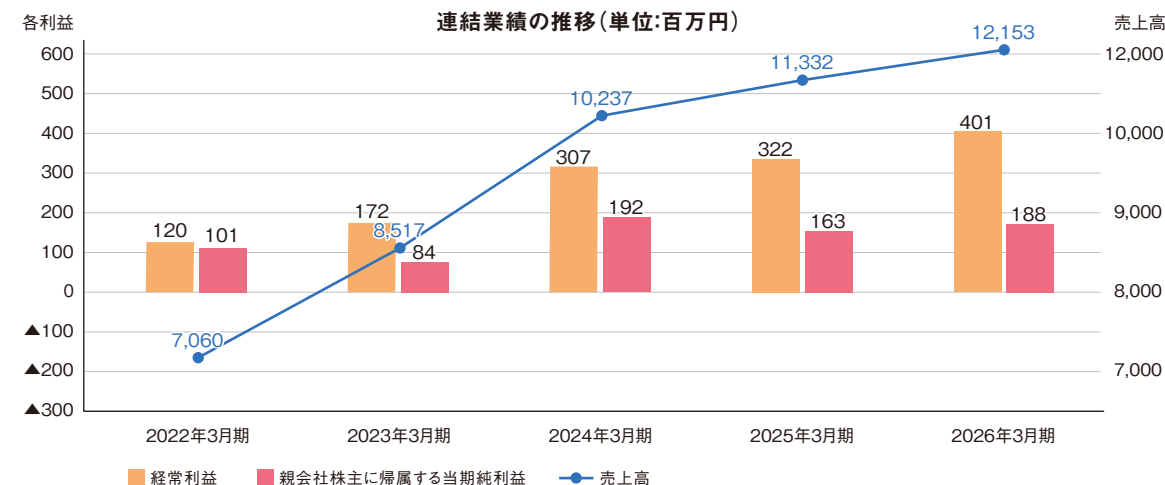


代表取締役社長 大島 斉

AIとデータの活用による生産性向上、 「ハイブリッド広告」の進化

当連結会計年度は「Data Driven Innovation」をスローガンに掲げ、積極的なDX化を推進いたしました。自社開発システム「C-Brain」にAIによる効果的な広告制作機能「CAI(解)」を実装し、本格運用を開始したことで、膨大な実践データに基づく訴求力の高い広告提案や、営業活動の抜本的な業務効率化、ならびに生産性向上を実現いたしました。さらに、全世代に安心・安全な情報を各家庭に直接届ける紙媒体の到達力と、デジタルの利便性・双方向性を掛け合わせた「ハイブリッド広告」を一段と進化させ、クライアントの多様なニーズに応える付加価値の高いサービスを提供してまいりました。

その結果、主力商材である『地域みっちゃく生活情報誌®』は、VC加盟社発行も含めて2026年3月末時点で34都道府県/170誌/月間発行部数1,175万部以上を誇り、国内では比類のないポスティング型フリーマガジンとなっております。



中広ワークインのグループ体化、 社会課題の解決に向けた基盤の拡充

地域企業が抱える最も深刻な課題である人手不足を解消すべく、当期7月には株式会社中広ワークインを連結子会社化いたしました。同社が展開する総合求人メディア『Workin』や採用管理システム『TalentClip』等と連携することで、グループのシナジーを活かした強力な求人・採用課題解決の提案体制を構築しております。また、児童虐待防止を啓発する「#にっぽんオレンジシンボル運動」の全国展開を一層強化するなど、地域の生活インフラとして社会課題の解決に資するCSR活動も継続的かつ積極的に展開いたしました。

次期は「50X」を掲げ、 更なるAI活用による生産性の向上を見込み、 過去最高益に挑戦

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は

12,153百万円(前期比7.2%増)、営業利益は386百万円(同24.9%増)、経常利益は401百万円(同24.4%増)となり、5期連続の増収増益を達成いたしました。

次期(第49期)は、50期直前の、次の50年に向けた「100年企業への転換点/起点」となる重要な事業年度と位置付けております。私たちは新たなスローガンとして「50X(フィフティ・エックス)」を掲げ、「ハイブリッド広告2.0」と「AI Driven」の推進により、地域社会の基盤となる「地域データインフラ企業」へと本質的にトランスフォーメーションを果たしてまいります。「広告業を通して地域社会への貢献」という理念に基づき、次期もDXとAIの活用による生産性及び業務効率の向上を一段と進め、通期の連結経常利益5億円という過去最高益となることを見込んでおります。株主の皆様のご支援ご鞭撻をよろしく申し上げます。

※VC契約とはVoluntary Chain(ボランティア・チェーン)契約。お互いの経営を尊重し発行元責任を持ちつつ、全世代の読者に安心・安全な各戸配布型の無料情報誌を、ハッピーメディア®「地域みっちゃく生活情報誌®」ブランドで発行します。この契約により、当社はVC加盟契約先企業より、商標使用料及びシステム使用料を得ております。VC契約を推進する目的は、当社のフリーマガジンの考え方(地域密着・厳格な掲載基準・正確な配布部数・レスポンス重視)に賛同する企業と共同してフリーマガジン事業を全国展開することで、広告事業を通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、全国規模の良質なフリーメディア広告インフラを迅速に整備することです。

圧倒的到達力で伸長する

『地域みっちゃく生活情報誌』



『地域みっちゃく生活情報誌』は、

全国 **35** 都道府県で **171** 誌

11,912,555 部

発行しています。

※情報は2026年5月発行号に基づき掲載しています。実際の発行部数とは異なる場合があります
※一部イレギュラーな発行に伴い6月に流通していないものを含みます

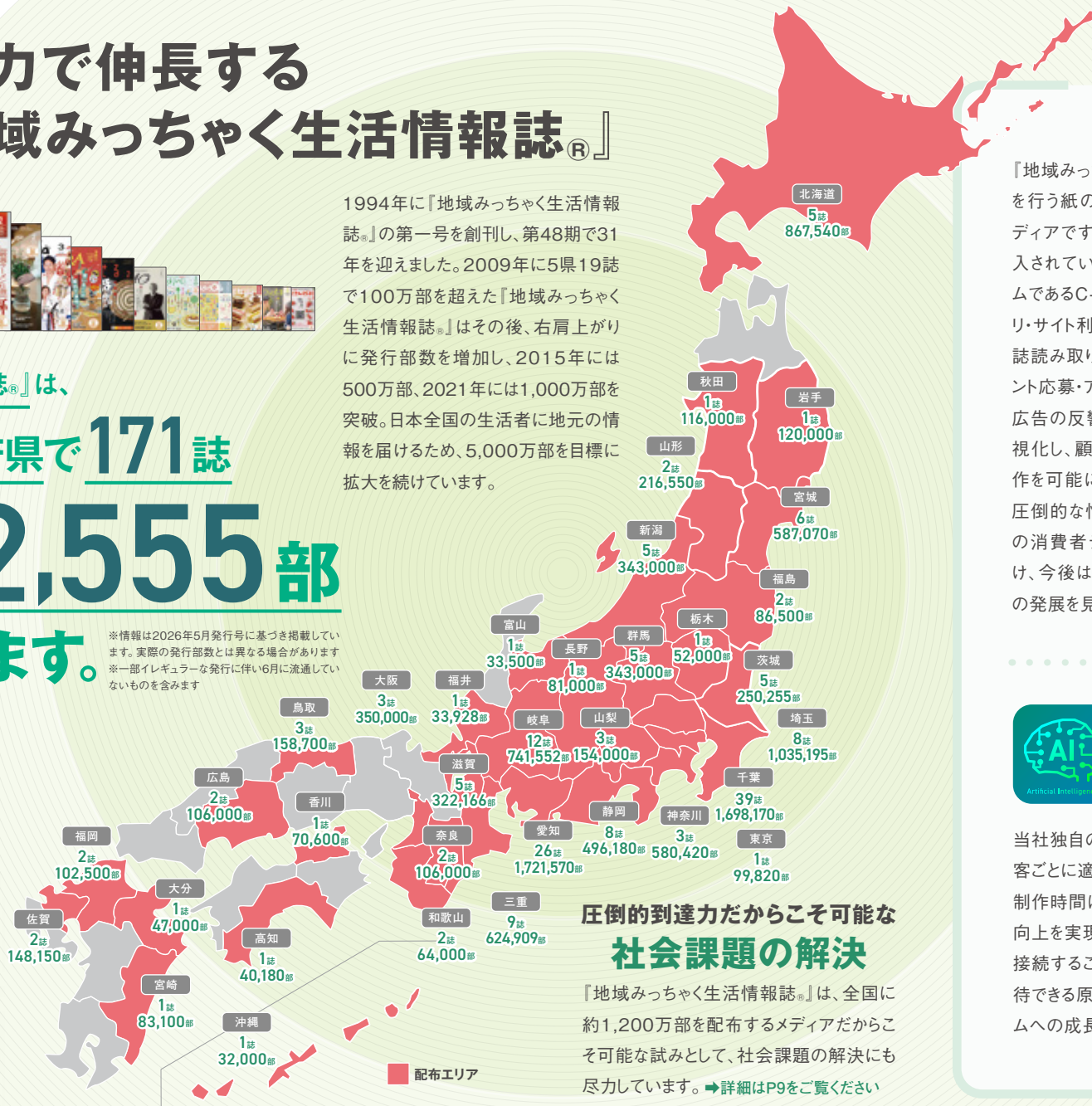
動画でわかる！
情報誌の意外な強み



スマホのカメラで
上記QRコードを
読み込んでご覧ください
(YouTubeリンクです)

QRコードは(株)デンソーウェブの
登録商標です

1994年に『地域みっちゃく生活情報誌』の第一号を創刊し、第48期で31年を迎えました。2009年に5県19誌で100万部を超えた『地域みっちゃく生活情報誌』はその後、右肩上がりに発行部数を増加し、2015年には500万部、2021年には1,000万部を突破。日本全国の生活者に地元の情報を届けるため、5,000万部を目標に拡大を続けています。



『地域みっちゃん生活情報誌』が担う採用課題の解決

現在、多くの地域では深刻な働き手不足が生じています。企業は事業継続の不透明さに喘ぎ、人手不足倒産は過去最多を記録し続けています。そんな「地域課題」の解決こそ私たちが情報誌で担う役割であり、より高い効果を発揮するための技術進化を実践しています。

紙からWEBへ爆発的に広がる求人拡散プランの実装

第48期、当社は情報誌に掲載した求人情報が、そのままWEBの主要求人検索サイトにも掲載される「求人拡散プラン」を実装しました。誌面を通して地域の求職者に直接、情報を伝えることはもちろん、これを6つの主要求人検索サイトにも同時展開することで情報を爆発的に拡散させ、地域企業の採用課題を解決に導く仕組みです。

実際、「1カ月で約30名の応募につながった」など、ご利用いただいたクライアントからは嬉しい反響が届いており、従来に比べて応募数が約5倍に達するなど、確かな成果を得ています。紙を起点に認知を生み出し、WEB検索を通して結果にコミットする。『地域みっちゃん生活情報誌』とWEB、それぞれの得意分野を最大化した商品であり、第49期はグルメやスクールなど他ジャンルでも同様の商品を導入してまいります。



採用課題の解決を後押しする株式会社中広ワークイン

第48期7月に連結子会社化した株式会社中広ワークインは、約50年にわたって求人広告を扱ってきた会社を源流としたプロフェッショナル集団です。東北地方と北陸地方の8県で総合求人メディア『Workin』を発行するだけでなく、採用管理システム「TalentClip」によるWEB領域の求人展開も得意としており、まさに地域の採用課題解決を経営理念としています。同社のグループインに伴う知見や商材の共有といったシナジーが、『地域みっちゃん生活情報誌』の求人・採用課題解決に向けた提案体制を強力に支えています。



地域のあらゆる課題に応える総合ソリューションカ

当社では『地域みっちゃん生活情報誌』以外にも、ターゲティングされた情報誌、アプリ、イベント運営、エンターテインメント事業、企業様や行政の各種プロモーション、ECサイト運営など、多彩な商材によって地域や広域の問題解決に尽力しています。

情報誌の信頼性を、スマホの利便性へ

『フリモ』アプリ

最寄りの店舗やお出かけ先で使えるクーポン。また、地域の店の最新情報やおトクな情報も、随時お届け!利用状況を解析できるので効果測定にも有効です。



子育て情報満載のフリーマガジン

『ままこっこ』

発行エリアの幼稚園・保育園・こども園に配布し、園児からママパパへ直接手渡しされる地域密着型の子育て応援マガジン。子育てを社会全体で応援することを目的としています。



高校生のための就職応援本

『Start!』

高校生の就職活動を応援するためのフリーマガジン。地元で活躍する企業を知ってもらうことで地元の人材確保にも寄与し、地域の活性化に繋げていくことを目的としています。



企画から運営までワンストップ

講演会インフォ

講演会や研修会、コンサート、イベントの講師や出演者の紹介をするウェブサイト。キャスティングに限らず、企画から当日の運営まで一貫した提案が可能です。



集客イベントして大好評

エンターテインメントコンテンツ「謎解き」

「謎解き」を制作・提供・運営する会社として、2025年度より中広から独立した株式会社まちトピアとコラボレーションし、名古屋市より受託したオレンジリボンキャンペーンの啓発活動。ウェブから参加し、児童虐待防止について楽しみながら学べる体験型コンテンツを提供しました。



そのほか

- ペーパーメディア (紙媒体)
チラシ、パンフレット、ポスター、新聞広告 等
- 交通広告
中吊り、看板、ステッカー、ラッピング 等
- デジタルメディア
WEB広告、SNS広告、LP、デジタルサイネージ 等
- クリエイティブ・デザイン
ロゴ制作、イラスト制作、写真・動画撮影、キャラクターデザイン 等
- 映像・マスメディア広告
採用動画、企業紹介、TVCM、ラジオCM 等
- コンテンツ・プロデュース
小説、映画、オーディオブック、舞台、テレビドラマ 等
- EC 自社通販サイト運営

連結貸借対照表 (単位:百万円)

科目	前期	当期
(資産の部)		
流動資産	3,613	3,878
固定資産	1,455	1,648
資産合計	5,068	5,527
(負債の部)		
流動負債	2,351	2,572
固定負債	603	673
負債合計	2,955	3,245
(純資産の部)		
資本金	404	404
資本剰余金	63	63
利益剰余金	1,553	1,659
自己株式	△15	△15
株主資本合計	2,005	2,111
その他の包括利益累計額合計	18	62
非支配株主持分	90	107
純資産合計	2,113	2,281
負債・純資産合計	5,068	5,527

連結損益計算書 (単位:百万円)

科目	前期	当期
売上高	11,332	12,153
売上原価	6,297	6,385
売上総利益	5,035	5,768
販売費及び一般管理費	4,725	5,381
営業利益	309	386
営業外収益	32	37
営業外費用	20	22
経常利益	322	401
特別利益	—	30
特別損失	24	48
税金等調整前当期純利益	297	383
法人税、住民税及び事業税	126	190
法人税等調整額	△13	△12
法人税等合計	112	178
当期純利益	184	205
非支配株主に帰属する当期純利益	21	16
親会社株主に帰属する当期純利益	163	188

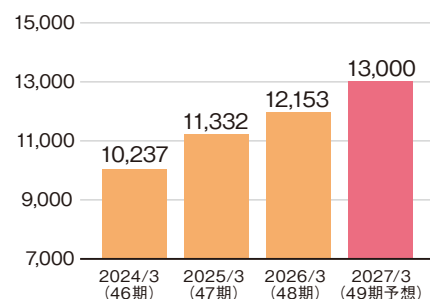
連結株主資本等変動計算書 (単位:百万円)

科目	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
2025年4月1日残高	404	63	1,553	△15	2,005	18	18	90	2,113
当期中の変動額									
剰余金の配当			△81		△81				△81
親会社株主に帰属する当期純利益			188		188				188
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						44	44	16	61
当期中の変動額合計			106		106	44	44	16	168
2026年3月31日残高	404	63	1,659	△15	2,111	62	62	107	2,281

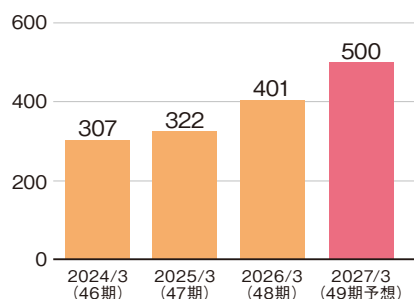
連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

科目	前期	当期
営業活動によるキャッシュ・フロー	7	471
投資活動によるキャッシュ・フロー	△246	△206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22	△45
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△261	218
現金及び現金同等物の期首残高	800	540
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1	—
現金及び現金同等物の期末残高	540	759

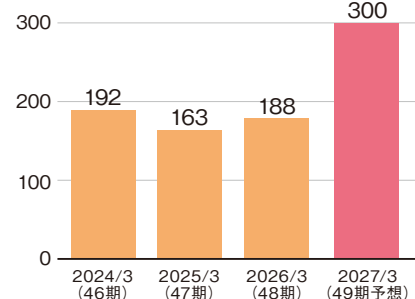
連結売上高 (単位:百万円)



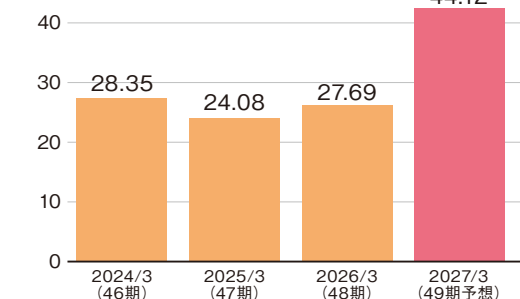
連結経常利益 (単位:百万円)



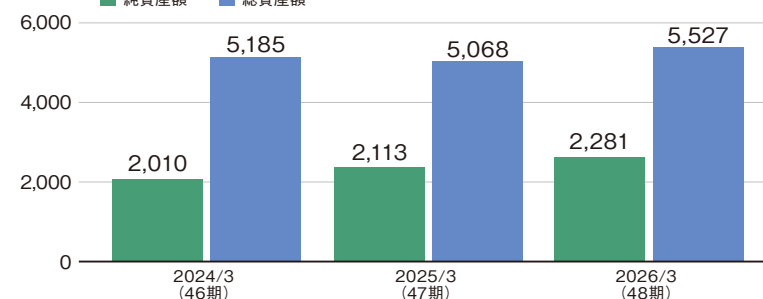
(親会社株主に帰属する) 当期純利益 (単位:百万円)



1株当たり当期純利益 (単位:円)



純資産・総資産額 (単位:百万円)



CSV(共通価値の創造)・CSR(企業の社会的責任)

ハッピーメディア®の発行網を活用した啓発活動

中広グループ児童虐待防止運動

「地域経済の活性化」を理念に掲げる当社グループは、全国に展開する情報誌インフラを活用した社会的課題の解決を、重要な経営責任の一つと捉えて取り組んでおります。なかでも児童虐待防止に向けては、約10年にわたり、情報誌を通じた児童相談所虐待対応ダイヤル「189」番の周知を続けてまいりました。

2023年からは、こども家庭庁が11月に実施している「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」に合わせ、「#にっぽんオレンジシンボル運動」を展開。今年度は過去最高となる全国1,500件超のご賛同をいただくことができました。テレビや新聞、SNS等でも大きく取り上げられ、社会的な認知はさらに広がっております。

前期からスタートした「小学生向け189番周知プロモーション」におきましても、「189」番周知のために制作した楽曲が地元の小学校の授業で活用されるなど、地域社会に着実に浸透しております。

これら3つの活動が評価され、中広グループ児童虐待防止運動は、文部科学省とこども家庭庁から後援をいただいております。これは、社会課題の解決に向けた、大きな一歩です。今後も当社がもつメディア会社としての発信力と、広告会社としてのプロモーション力を活かし、賛同者の輪を広げ、日本から児童虐待を根絶すべく、尽力してまいります。

全47都道府県
1,500件超
から賛同!

#にっぽんオレンジシンボル運動
日本各地のシンボルを児童虐待防止運動のイメージカラーであるオレンジに染めることで、児童虐待防止の意識向上と「189」番の認知拡大を図っています



地域の一員としてかかわる奉仕活動

地域支援活動

発行エリアの環境保全活動(清掃等)や、地域イベントへの参加・運営補助等により、地域の方と同じ目的に向かう活動を通じ、地域への理解や愛着をより深めています。継続することで、地域に必要な情報誌になることを目指します。



教育補助活動

未来を担う次世代の地域愛を育む存在でありたいと、学校や行政機関で地元企業を代表して仕事内容の紹介や情報誌制作のワークショップの実施、中高生の職場体験や大学生のインターンシップの受け入れ等をしていきます。



会社概要 (2026年6月26日現在)

会社名	株式会社 中広
本社所在地	岐阜本社 / 岐阜県岐阜市東興町27番地 名古屋本社 / 愛知県名古屋市中村区 名駅1丁目1番1号 JPタワー名古屋24階
設立	1978年5月1日
資本金	4億430万円
代表者	代表取締役会長 後藤 一俊 代表取締役社長 大島 斉
従業員数	421名(2026年5月末現在) グループ全体743名

事業内容

フリーマガジン事業	『地域みっちゃん生活情報誌』や『ままこっこ』、『Start(スタート!)]』『住もーね』など、自社媒体の企画・編集・発行を行っています。
セールスプロモーション事業	広告戦略・広告計画・販売促進計画を立案する総合広告会社として、広告主の要望に応える媒体の選択、デザイン提案、販売促進策、企画運営を行っています。
VC事業(ボランタリー・チェーン)	他社と共同で、かつ独立性を保ちながら当社媒体を扱う組織(VC=ボランタリーチェーン)を展開。『地域みっちゃん生活情報誌』『講演会インフォ』を企画、制作、運営する仲間を全国に増やしています。
イベント・セミナー事業	行政・企業・各種団体等に、研修会・講演会・コンサート・イベント等の企画立案から実施運営まで、地域に密着した質の高いサービスを提供しています。インターネットで簡単講師検索ができる『講演会インフォ』も運営しています。
ネット通信販売事業	インターネット通信販売サイトのわくわく生活(楽天)、わくわく家具(楽天)、M3(楽天)、いいしなこだわる通販ストア(Yahoo!ショッピング)、わくわくファニチャー(Yahoo!ショッピング)、カウマ(auPAYマーケット)の6サイトを運営しています。
IT事業	『地域みっちゃん生活情報誌』と連動した、ご近所クーポンアプリ「フリモ」などの運営を行っています。またハッピーメディア®の読者会員を対象に、生活意識調査も実施しています。

役員一覧 (2026年6月26日現在)

代表取締役会長	後藤 一俊
代表取締役社長	大島 斉
取締役	倉橋 誠一郎
取締役	池戸 武志
取締役	渡邊 泰宏 (注1)
常勤監査役	水谷 竜治
監査役	三井 栄 (注2)
監査役	安田 和広 (注2)

(注1) 渡邊泰宏氏は社外取締役であり、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
(注2) 三井栄氏及び安田和広氏は社外監査役であり、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。

株式の状況 (2026年3月31日現在)

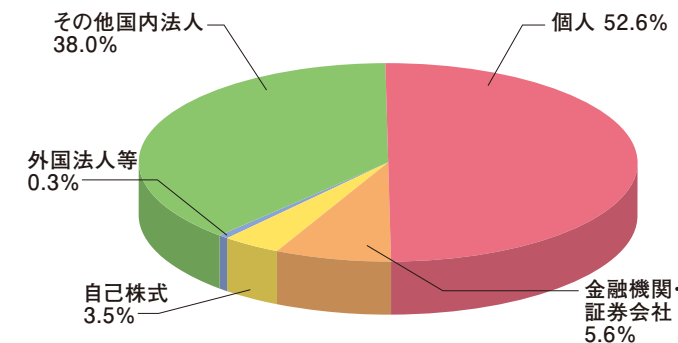
発行済株式数	7,044,000株
株主数	15,927名

大株主 (2026年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社オリベ興産	2,264	33.3
後藤 一俊	768	11.2
岐阜信用金庫	334	4.9
中広従業員持株会	249	3.6
中島 永次	196	2.8
株式会社トーヨーキッチンスタイル	180	2.6
服部 正孝	160	2.3
大島 斉	111	1.6
ハット・ユナイテッド株式会社	100	1.4
アテナ工業株式会社	40	0.5
東建コーポレーション株式会社	40	0.5

(注) 持株比率は、自己株式(243,976株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2026年3月31日現在)



株主メモ

(2026年3月31日現在)

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 名古屋証券代行営業部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話:0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店
住所変更、単元 未満株式の買取の お申出先について	株主様の口座がある証券会社にお申出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
未払い配当金の 支払いについて	株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
単元株式	100株
公告方法	電子公告につきましては、当社ホームページ https://www.chuco.co.jp/ に掲載いたします。 ただしやむを得ない事由により、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場・名古屋証券取引所プレミアム市場
証券コード	2139